

議長選挙にあたって

6月定例議会の議長選挙では、小堺 和男 氏を擁立することで一致する。なお、今後の議会運営においては以下の「議会の民主的運営についての協定書」を結ぶものとする。

議会の民主的運営についての協定書

本定例議会における議長選挙にあたって、下記事項を誠実に実行することを協定いたします。

協定事項

- ① 本会議の議事録の公開についてインターネットを活用すること。議事録は図書館、公民館などに置き、貸し出しも行なう。
- ② 本会議では代表質問に限らず、一般質問についても市長が答弁すること。
- ③ 請願、陳情について本会議での賛成、反対の討論を認めること。また請願・陳情については署名だけで可とし、印鑑の押印は必要ないものとすること。
- ④ 議長交際費については減額し、領収書等を添付し、明細を公表すること。政務調査費の会計報告については、決算報告書と同時に領収書を添付し、提出すること。
- ⑤ 議員の公費による海外視察は中止すること。議員の海外の姉妹都市交流(アナハイム市・重慶市)は自己負担とすること。
- ⑥ 市役所 6 階におかれている「議員以外の入室禁止」の看板の撤去について引き続き協議する。議員の活動を補助するためのスタッフについては、認めること。

⑦ 議会の民主的運営からも、会派の議員数にふさわしい役職を振り分けること。

⑧ 都市計画道路 3・3・175 号線の用地買収に関する疑惑究明に引き続き努力すること。

⑨ 政治倫理条例の制定にむけて努力すること。

以上

2003年5月14日

議政委員会議長 私 重藤一久

日本共産党中央市議団議長

中庭之男

八戸市議会議長 小堺和男